

1 級 実技試験(作業試験)問題

次の注意事項に従って、課題1～3を行いなさい。

1. 試験時間

課題	標準時間	打ち切り時間
1. 弾性床表面洗浄作業	17分	19分
2. 繊維系床部分洗浄作業（バフイングパッド方式）	10分	12分
3. 壁面洗浄作業	8分	10分

2. 各課題共通の注意事項

- (1)実技作業試験は、受検者ごとに異なった日程で、午前と午後の部に分けて実施します。受検票に記載されている受付時間を厳守し、集合して下さい。
- (2)受付は、午前の部は8時30分から8時45分に、午後の部は12時30分から12時45分に行います。受付後はそれぞれ15分間のオリエンテーションを行い、午前の部は9時から、午後の部は13時から、それぞれ実技作業試験を行います。
- (3)遅刻は、公的公共機関の遅延等の理由で、受付開始30分前までに試験事務局まで連絡があった場合には、試験開始後30分までは認める場合があります（社用・自家用自動車による渋滞等は認めません）。試験開始時刻までに試験会場に現れず、かつ試験事務局に対して何ら連絡がない場合には欠席扱いとします。
- (4)3課題のすべてを受検しない場合、必ず試験官に伝えて下さい。受検しない課題は棄権したものとみなします。
- (5)課題ごとに設定された標準時間を超えて作業を行った場合、超過時間に応じて減点となり、打ち切り時間を超えた場合には失格となります。
- (6)支給された材料の品名・数量が、各課題の「支給材料」のとおりか確認して下さい。
- (7)支給された材料に異常がある場合は、試験官に申し出て下さい。
- (8)支給材料と受検者の持参するもの以外は使用してはいけません。
- (9)使用資機(器)材は、使用資機(器)材等一覧表で指定したもの以外は使用してはいけません。
- (10)作業試験は、課題1～3について、試験官の「始め」の合図で開始して下さい。
- (11)受検者は、試験官の「始め」の合図で、試験官が聞き取れる大きさの声で「始めます」と作業開始を申告します。また、各作業試験の終了は、「終わりました」と試験官が聞き取れる大きさの声で作業終了を申告します。
- (12)作業試験開始後は、原則として支給材料は再支給しません。
- (13)服装等は、作業試験に適したものとします。
- (14)資機(器)材等の貸し借りは禁止とします。
- (15)作業試験中は、他の受検者の迷惑となるため、声を出さないで下さい。
- (16)携帯電話は作業試験場への持ち込みを禁止します。

(17) 試験待機中は私語を慎み、必要以外に、受検者控え室から離席しないで下さい。

3. 失格要件

- (1) 課題1～3のうち一つでも作業試験が未終了の場合(各課題において「打ち切り時間」を超過した時点で作業試験が終了していない場合)
- (2) 作業の一部を省略するなど、作業手順を著しく誤った場合
- (3) 著しく不安全な作業をした場合
 - ①ポリッシャー(床みがき機)にコードが巻き込まれたとき
 - ②ポリッシャー(床みがき機)の操作技術が未熟でコントロールができないと判断されたとき
 - ③転倒したとき又は他人にケガをさせたとき
 - ④その他上記と同程度の誤りを起こしたとき
- (4) 支給された資機(器)材以外のものを使用したとき。また、用意する資機(器)材を間違えたとき、あるいは不足していたとき
 - ①モップラグ又はフラット型ラグのいずれか1枚しか用意しなかった場合

4. 課題1「弾性床表面洗浄作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された弾性床表面洗浄作業を行いなさい。

(1)仕様

- ①作業試験場の床は、塩化ビニル系床材を合成樹脂系床維持剤で仕上げてある。
- ②作業面積は、壁面を想定した高さ10cmの組み立て式幅木で囲まれた16㎡である。
- ③幅木の一辺には、幅1.2mの出入り口がある。
- ④作業カート、ポリッシャー、吸水バキューム、送風機等の使用する資機(器)材及び机等の備品配置は標準配置図に示す。
- ⑤汚れは、おが屑を代用し、幅木内に均一(50ml/16㎡)にまかれている。

(3)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備 →②除塵 →③ポリッシャー操作 →④吸水バキューム操作
- ⑤拭き上げ →⑥乾燥・資機(器)材の手入れ →⑦床維持剤塗布 →⑧乾燥・後始末

(4)試験時の注意事項

- ①幅木内に設置されている机は動かさない。
- ②乾式モップの不織布(ダストクロス)は、各受検者が取り付け、取り外しを行う。
- ③ポリッシャーの他、吸水バキューム、送風機の取り扱いには十分に注意する。
- ④送風機は、乾燥促進のために、作業手順どおりに使用する。
- ⑤フラット型モップラグは、各受検者が取り付け、取り外しを行う。
- ⑥使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ⑦作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

(5) 支給材料

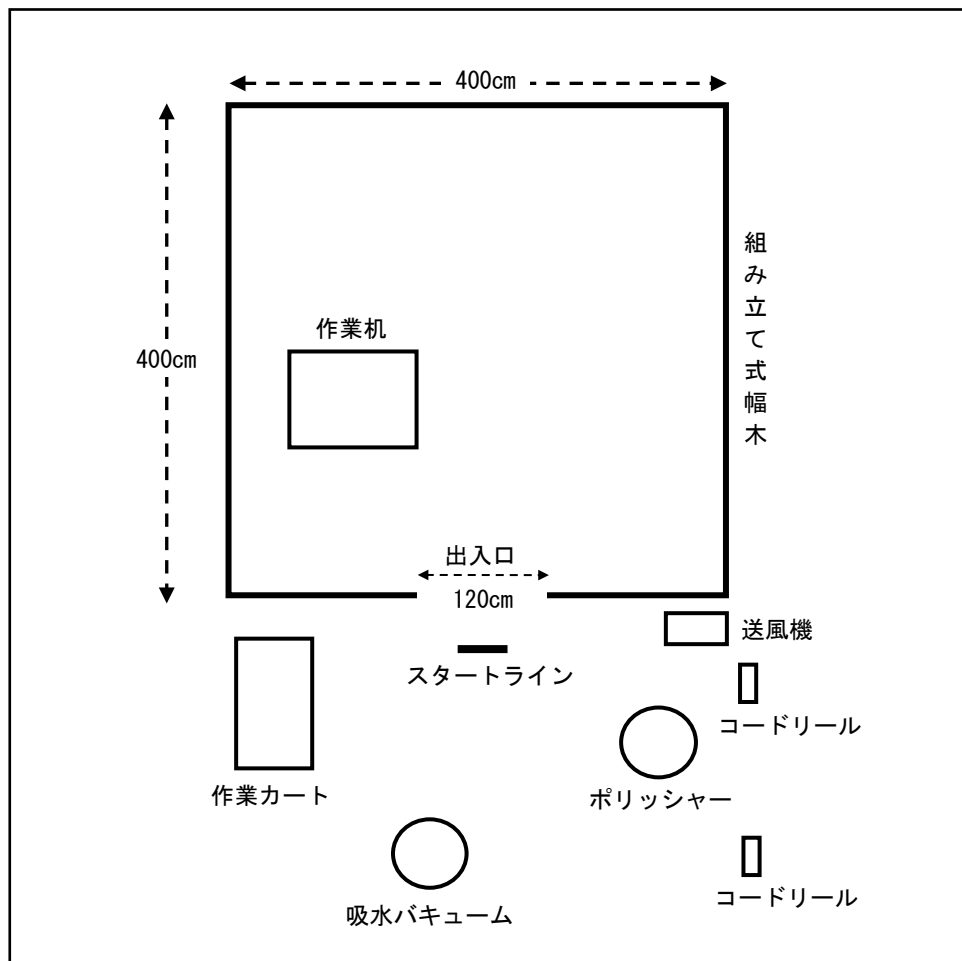
品名	規格等	数量	備考
床用洗剤	中性又は弱アルカリ性	1, 400ml	希釈倍率 80～100 倍
床維持剤	合成樹脂系	1, 160ml	原液
ダストクロス		1 枚	不織布製

(6) 試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ① 乾式モップヘッド 1 本にダストクロス 1 枚を装着する。
- ② モップ柄の長さを使いやすい長さに調整する。
- ③ タオル 2 枚（白色 1 枚、青色 1 枚、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度）をよく絞る。
- ④ モップラグ（房糸） 1 枚とフラット型モップラグ 1 枚をよく絞る。
- ⑤ フラット型モップヘッド 1 本にフラット型モップラグ 1 個を装着する。
- ⑥ 収納ケースに、タオル 2 枚、モップラグ 1 枚、フラット型モップラグ装着済みのフラット型モップヘッドを入れ、ケース上部にダストクロス装着済みの乾式モップヘッドを乗せて、モップ柄とともに移動できるようにする。

< 標準配置図 >



5. 課題2「繊維系床部分洗浄作業（バフイングパッド方式）」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された繊維系床部分洗浄作業を行いなさい。

(1)仕様

- ①作業試験場のカーペット床は、ナイロン100%の無地のタフテッド製カーペットとする。
- ②作業面積は、3.6 m² (タテ2.0m×ヨコ1.8m)とする。
- ③汚れは、おが屑を代用し、カーペット上に均一 (15ml/3.6 m²) にまく。

(2)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備 →②吸塵 →③洗剤噴霧 →④バフ →⑤起毛 →⑥資機(器)材の手入れ
→⑦後始末

(3)試験時の注意事項

- ①噴霧器の取り扱いには十分に注意する。
- ②アップライト型真空掃除機及びポリッシャーの取り扱いには十分に注意する。
- ③使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ④作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

(4)支給材料

品名	規格等	数量	備考
洗浄液	中性洗剤 (カーペット用洗剤)	2,000ml	噴霧器入り 希釈倍率 20～30 倍

(5)試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①タオル 2 枚 (白色 1 枚、青色 1 枚、両方とも無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度) をよく絞る。
- ②バフイングパッド 1 枚をよく絞る。
- ③システムバケツにタオル 2 枚、バフイングパッド 1 枚を入れ、移動できるようにする。

6. 課題3「壁面洗浄作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された壁面洗浄作業を行いなさい。

(1)仕様

- ①壁面は、水性塗料塗り組立式壁面台とし、作業面積は 90cm×160cm の約 1.4 m²とする。
- ②作業は、下段と上段において、異なる方法で洗浄を行う。
- ③汚れは、木炭を代用し、壁面下段に直径 30cm の円で記す。

(2) 作業手順

作業手順を次に示す。

①作業準備 →②下段の洗浄・拭き上げ →③上段の洗浄・拭き上げ
→④上下段の仕上げ拭き →⑤資機(器)材の手入れ →⑥後始末

(3) 試験時の注意事項

- ①風邪等による保護マスクの装着については、試験官の指示に従う。
- ②保護手袋の取り扱いについて注意する。
- ②ハンドスプレーの噴霧量について注意する。
- ③高所用ワイパーの取り扱いについて注意する。
- ④使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ⑤作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

(4) 支給材料

品名	規格等	数量	備考
洗浄液	壁用洗剤	7,000ml 300ml	バケツ入り希釈倍率 80 倍 ハンドスプレー入り希釈倍率 80 倍

(5) 試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①タオル 6 枚（白色 5 枚、青色 1 枚、両方とも無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度）をよく絞る。
- ②システムバケツに、タオル 6 枚と持参した保護手袋を入れ、持参した保護マスクは作業着のポケット等に入れるか、手に持ち、移動できるようにする。

7. 使用資機(器)材一覧

(1) 受検者が持参するもの

品名	規格等	数量	備考
作業衣（上下）		1 着	
作業靴		1 足	ヒールマークがつかないもの
保護マスク		1 枚	
保護手袋	全長 30cm 以上で折り返しができるもの	1 組	材質は問わない

(2) 準備室・試験場に用意されているもの

<課題 1>

品名	規格等	数量	備考
作業カート	ビルメンカート L	1 台	
ポリッシャー	14 インチ・レバースイッチ式高速ポリッシャー	1 台	安全スイッチ・タンク・スタンド付き

パッド台	15 インチ・洗剤流下式、4 爪	1 個	
パッド	15 インチ	1 枚	赤色
飛散防止カバー	14 インチ	1 枚	「ザ・ハカマ 14」
吸水型真空掃除機	吸水型 L68×W53×H93cm 22 L	1 台	「JWD-220T-JBMA」
乾式モップヘッド	台形 63cm	1 本	「FX ライトモップフォルダー」
ダストクロス	W69×L20.3cm	1 枚	「再生 PET ダスター」
モップ柄	φ22 アルミ製パイプ L150cm	1 本	伸縮式
モップラッグ(房糸)	ワンタッチラッグ替糸 W23cm、糸長 21cm、重さ 260g	1 枚	拭き上げ用
小型ぼうき	W26×L101cm	1 本	「CL-465-210」
文化ちり取り	W28.5×D31×H67cm	1 個	「エコ BM-2」
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1 個	「清掃プラパネルⅡ」
養生マット	ポリッシャー用マット W50×L50cm 出入り口用マット W45×L150cm	1 枚 1 枚	
送風機	首振り型	1 台	「SKF-45KRⅡ-1V」
ドライバー	マイナス溝 L30cm	1 本	
コードリール	30m 巻き、コンセント 3~4 個口用	1 台	
漏電・過電流防止装置	過負荷 15A、定格感度電流 15mA	1 個	「PIP-EK-N」
濡れタオル	白・青色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	各 1 枚	白色は資機材用 青色は床用
床維持剤容器	ポリ容器 2L、白色	1 個	
フラット型モップラッグ用リンガー	ラチェット型	1 台	絞りハンドル付き
フラット型モップヘッド	W41×L13.5	1 個	床維持剤用
フラット型モップラッグ	W41×L15	1 枚	床維持剤用
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1 個	内部仕切り付き
組み立て式幅木	W400×D400×H10cm	1 組	アルミ製
組み立て式事務机	W65×D90×H74cm	1 個	

<課題 2>

品名	規格等	数量	備考
ポリッシャー	14 インチ・レバースイッチ式高速ポリッシャー	1 台	安全スイッチ・タンク・スタンド付き
パッド台	15 インチ・洗剤流下式、4 爪	1 個	
バフingパッド	超極細繊維製 15 インチ	1 枚	緑色
噴霧器	W27×D16×H31.5cm 充電式 5L	1 台	「MUS-052DW」
真空掃除機	アップライト型 L32×D31×H122cm	1 台	CV30/1
起毛ブラシ	W46×L146cm 整毛ブラシ	1 本	
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1 個	「清掃プラパネルⅡ」
養生マット	出入り口用 W90×L180cm 資機材置き場用 W90×L180cm	1 枚 1 枚	灰色

ドライバー	マイナス溝 L30cm	1本	
延長コード	10m コンセント3個口用	1台	
漏電・過電流防止装置	過負荷 15A、定格感度電流 15mA	1個	「PIP-EK-N」
タオル	白色・青色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	各1枚	白色：資機材用 青色：床用
組み立て式幅木	L100×D5×H5cm	4本	アルミ製

<課題3>

品名	規格等	数量	備考
静電気ほこり取り	L60cm	1本	高所用除電払い首振り
ハンドスプレー	500ml	1個	
ハンドパッド	W11×D12cm	1枚	
システムバケツ	洗浄剤用／使用済みタオル入れ用 W32×D29×H30cm 14L	2個	
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1個	内部仕切り付き
高所用ワイパー	洗浄用／水拭き用 L33×D17cm	2個	
伸縮ポール	L90cm	1本	
養生マット	壁面作業養生用 W60×L90cm 資機材置き場用 W85×L120cm	1枚 1枚	
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1個	「清掃プラパネルⅡ」
タオル	白色・青色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	白5 青1	白色：壁面用 青色：床用
組み立て式壁面模型	W90×D50×H230cm	1組	壁面 プラスチック製 枠 アルミ製

■実技ペーパーテスト

実技試験は、実技作業試験 3 課題及び実技ペーパーテストをもって行うものとする。

1. 試験実施日 平成 28 年 11 月 27 日 (日)

2. 試験時間 60 分

3. 問題の概要

指定された建築物の概要及び清掃作業の仕様に基づき、洗浄面積、洗浄時間、必要人員などを算出するもの。

4. 持参品

品名	規格等	数量	備考
筆記用具	鉛筆、消しゴム等	1 式	
電子式卓上計算機		1 個	ソロバンも可

5. 注意事項

携帯電話、腕時計型端末の使用を禁止します。着信音等による他の受検者への迷惑及び計算機能や電子メール等の不正行為の疑いを招くためです。試験開始前に必ず電源を切り、バック等にしまってください。